

# 非加熱無菌充填の水素水を展開

## 酸化を防ぐ有効性を確認

### テクノス

非加熱無菌充填の水素水「奥長良川の秘水」を製造・販売するテクノス(東京都新宿区、〒103・3204-0977)では、一般健常者だけでなく、がん患者など多くの疾患者による利用を増やしている。

「奥長良川の秘水」は非加熱無菌充填であるため、味は甘く(まろやか)。水に与えられた微弱エネルギー(遠赤外線と磁気処理)により、水に含ま

れるミネラルに吸蔵された電子エネルギーがミネラルが少しずつ水に溶解する時に、電子を放出するので、活性水素が発生し長時間効果が持続する。

大きな特徴としては酸化を防ぐ活性水素が多く含まれているので、体感性が高いことが多くのリピーターがついている要因ともいえる。同社には前立腺がんなどのがんや糖尿病、脳梗塞などを患ったにもかかわらず、著しく改善したといった内容の利用者から手紙やメールが多数寄せられている。



「奥長良川の秘水」

同社は、この「奥長良川の秘水」を長い月日をかけて開発したが、商品は所々においてこだわりを持ってデザインされている。そのうちの二つは、容器だ。

一般的に天然水は日本全国で流通しているものについては1000種類超ともいわれ、昨今ではペットボトルだけでなく、アルミパウチやアルミ缶を容器にした製品も増加している。特にアルミパウチは手軽で持ち運びに便利。しかも、メーカーにとって容器代が割安という利点もある。しかし、同社では「奥長良川の秘水」の容器としてペットボトルを使うことに相当こだわっている。

これについて中川則成社長は「アルミパックを天然水の容器にした場合、容器の内側のアルミが溶けることで、アルミ臭がして、せっかくのお

いしい水もまずくなってしまふ。アルミは両性腐食金属なので高濃度酸素水にも水素水にも容易に溶解してしまふ。アルミとアルツハイマー発症との関係は現在も否定されてはいない」と警鐘を鳴らす。つまり身体に良いとされる天然水を摂るの目的なのに、アルミの成分が含まれたアルミ臭のする水を摂ってしまうことは大きな矛盾だと同氏は指摘する。同社は消費者にとって、安全で美

味しく品質の高い商品として、安心感を持って利用してもらえよう、容器など細かな部分にもこだわりを持って提供していくかまえた。

一方、天然水を研究する佐賀県在住の中尾政裕氏は「奥長良川の秘水」他国内外の数種類の天然水とともに酸化について調べた。

実験では小コップに各天然水を入れて、クリップを一つずつ入れ、ガラスケースに放置させた。

その結果、「奥長良川の秘水」は一月以上も全く錆びる様子を見せないことがわかった。他の数社の天然水は一週間前後で殆ど錆が発生している。

他の天然水に比べ酸化を防ぐ効力が高いことが確認され、「奥長良川の秘水」の有効性が実証されたことになる。

同社では今後、海外や医家向けルートでの展開も視野に入れ、拡販を目指す。